

はにわ通信

No.202 平成24(2012)年1月号

1月26日は
火災で法隆寺金堂
の壁画が焼失して
しまった日なんだ



【みんなで守ろう文化財～1月26日は『第58回文化財防火デー』です～】

昭和24年1月26日、世界最古の木造建築物である法隆寺(奈良県斑鳩町)金堂の漏電を原因とする火災をきっかけに文化財保護に対する国民の意識が高まり、翌年には文化財保護法が制定されました。その後、文化財保護の仕組みも整い、国民共有の財産である文化財を大切に守るため、各地でさまざまな事業が行なわれるようになりました。

昭和30年には文化財保護委員会(現在の文化庁)と国家消防本部(現在の消防庁)が話し合い、法隆寺金堂の火災が発生した1月26日を「文化財防火デー」と定め、毎年この日を中心に全国各地で防火訓練など文化財防火運動が行われています。

松阪市でも文化財センター、嬉野整理所、嬉野考古館などの市の施設、文化財を所有している方々と消防署が連携・協力し、毎年「文化財防火デー」の前後に防火訓練をおこなっています。

今回紹介する写真は、朝田寺(朝田町)で昨年行われた訓練の様です。このお寺には国重要文化財の木造地藏菩薩立像をはじめ、数多くの貴重な文化財が守り伝えられています。朝田寺関係者をはじめ、地元消防団や地域にお住まいのみなさんも参加して本格的に行われた訓練では、実際にみなさんで分担して仏像を運び出したり、消防ポンプを動かしての放水訓練などが行われました。参加したみなさんの表情は真剣そのもの。地域の大切な宝(文化財)をみんなで守ろうという参加者の気持ちが伝わってきました。

貴重な文化財を火事などの事故・災害から守るためには、わたしたち文化財関係者だけでなく、地域に暮らすみなさん一人ひとりが文化財を災害から守るための日ごろの心配りを積み重ねて行くことが大切です。ながい歴史の中でまもり伝えられてきた貴重な文化財を未来に受けついでいくためにも、市民のみなさんのご協力をよろしくお願いいたします。(担当)



【辰年によせて】

元日

おうあんせき
王安石

ばくちくせいちゆう いっさいつ
爆竹声中に 一歳除き
しゅんぷう だん おく とそ い
春風 暖を送りて 屠蘇に入らしむ
せんもん ばんこ とうとう ひ
千門萬戸 瞳瞳の日
すべ しんとう と きゅうふ か
総て新桃を把りて 旧符に換う



バクチクが鳴りひびくなか一年がおわり、
春の風があたたかさをお屠蘇酒にふきこむ。

元日の朝日(初日)がすべての家々にさしこむころ、どの家も桃の木でこしらえたお守札を古いものから新しいものにとりかえる。

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

ことは辰年です。古代中国の歴史書では「辰(しん)」は原字が「蜃(しん)」で、草木がさかんに成長しかたが整ったようすをあらわすとされます。

文化財センターにおきましては平成24年度中に、はにわ館が開館10周年をむかえます。ことはそれらにむけて特別記念展の準備もスタートします。

わたしたちは、みなさま方からよせられたこれまでのあたたかいご支援をあげみに、あらたな10年に向かってさらなる成長をとげ、名実ともにそなわったエクセレントな施設としての整えをすすめていきたいとかがえていますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

王安石 北宋(960～1127)の政治家、学者、文人
(所長)

文化財センター はにわ館 & ギャラリー1月の催し物予定

月曜日、祝日の翌日は休館です。開館時間は9時～17時です(入館は16時30分まで)。

【はにわ館】 入館料100円(18歳以下無料。)

第1展示室 ■常設展「宝塚古墳の謎」

第2展示室 ■特別展「まつさかの埴輪」1月28日(土)～3月11日(日)

【ギャラリー】 入場無料

第1・2・3G ■松阪市幼小中造形展 1/14(土)～1/17(火) *毎日16:00まで

第1G ■第18回三重県立松阪工業高等学校繊維デザイン科卒業制作展 1/19(木)～1/24(火)

第2G ■第2回勢風盆栽展 1/21(土)～1/22(日) *22日は15:30まで

第3G ■松阪美術協会新春展 1/22(日)～1/29(日) *29日は16:00まで

【発行】松阪市文化財センター 【電話】0598-26-7330 【サイト】<http://www.city.matsusaka.mie.jp/>



バーコード読み取り
(文化財センター情報)